

[別紙]

様式 1

事業報告書

(自 令和3年8月1日 至 令和4年7月31日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人社団城山会
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
- ☒ その他
- ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用
- (2) 事務所の所在地 埼玉県川越市中原町一丁目1番3号
- (3) 設立認可年月日 平成1年7月25日
- (4) 設立登記年月日 平成1年7月28日

2 事業の概要

- (1) 本来業務 (開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種 類	施 設 の 名 称	開 設 場 所	許可病床数
診 療 所	医療法人社団城山会 しらゆり歯科医院	埼玉県川越市中原町一丁目1番3号	0床

- (2) 附帯業務 (医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務)

種 類 又 は 事 業 名	開 設 場 所	備考
な し		

- (3) 収益業務 (社会医療法人が行うことができる業務)

種 類	実 施 場 所	備考
な し		

- (4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和3年9月30日

令和2年度事業報告及び決算書類等の承認

令和4年7月31日

令和4年度の事業計画及び収支予算の承認

様式 3-2

法人名 医療法人社団城山会

所在地 埼玉県川越市中原町一丁目1番3号

貸 借 対 照 表

(令和4年7月31日現在)

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	33,610	I 流 動 負 債	6,603
II 固 定 資 産	18,227	II 固 定 負 債	16,204
1 有 形 固 定 資 産	4,683		
2 無 形 固 定 資 産	1,799	負 債 合 計	22,808
3 そ の 他 の 資 産	11,745	純 資 産 の 部	
		科 目	金 額
		I 出 資 金	19,000
		II 積 立 金	10,030
		繰越利益積立金	10,030
		III 評価・換算差額等	0
		純 資 産 合 計	29,030
資 産 合 計	51,837	負債・純資産合計	51,837

(注) 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

法人名 医療法人社団城山会
所在地 埼玉県川越市中原町一丁目1番3号

損 益 計 算 書
(自 令和3年8月1日 至 令和4年7月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	57,558
2 事業費用	61,353
本来業務事業損失	3,796
事業損失	3,796
II 事業外収益	
III 事業外費用	
経常損失	3,796
IV 特別利益	1,488
V 特別損失	104
税引前当期純損失	2,412
法人税等	180
当期純損失	2,592

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

様式 2

法人名 医療法人社団城山会

所在地 埼玉県川越市中原町一丁目 1 番 3 号

財 産 目 録
(令和 4 年 7 月 3 1 日現在)

1. 資 産 額	5 1, 8 3 7 千円
2. 負 債 額	2 2, 8 0 8 千円
3. 純 資 産 額	2 9, 0 3 0 千円

(内 訳) (単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	3 3, 6 1 0
B 固 定 資 産	1 8, 2 2 7
C 資 産 合 計 (A + B)	5 1, 8 3 7
D 負 債 合 計	2 2, 8 0 8
E 純 資 産 (C - D)	2 9, 0 3 0

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

法人名 医療法人社団城山会
所在地 埼玉県川越市中原町一丁目1番3号

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし									

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし							

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(注) 1 種類は法第51条第1項に定める関係事業者のうち該当する関係を記載する。近親者である場合には続柄を記載する。

2 該当する取引がない場合には、「種類」欄に該当なしと記載する。(様式の提出は必要)

監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団城山会

理事長 黒田 祐子 殿

私は、医療法人社団城山会の令和3会計年度（令和3年8月1日から令和4年7月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の状況に関する報告書の監査を実施しました。

記

監査結果

- （1）事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- （2）会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- （3）計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- （4）理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

令和4年9月29日

医療法人社団城山会

監事 武藤 光央

個人実印